

授 業 概 要

授業のタイトル (科目名) 社会と制度の理解	授業の種類 (講義)	授業担当者 山本 英清	
授業の回数 30コマ	時間数 (単位数) 60時間	配当学年・時期 2年通年	講師の実務経験 有・無
[授業の目的・ねらい]			
1. 個人が自立した生活を営むのということを理解するため、個人、家族、近隣、地域、社会の単位で人間を捉える視点をやしない、人間の生活と社会の関わりや、自助から公助に至る過程について理解するための学習をする 2. わが国の社会保障の基本的な考え方、歴史の変遷、しくみについて理解する学習とする 3. 介護に関する近年の社会保障制度の大きな変化である介護保険制度と障害者自支援制度について、介護実践に必要な観点から基礎的知識を習得する学習とする 4. 介護実践に必要とされる観点から、個人情報保護や成年後見制度などの学習とする			
[授業全体の内容の概要]			
<ul style="list-style-type: none"> ・社会と生活のしくみ ・地域共生社会 ・社会保険 ・介護保険 ・障害者総合支援制度 ・介護実践に関連する諸制度 			
[授業修了時の達成課題 (到達目標)]			
<ul style="list-style-type: none"> ・社会、生活、社会保障などの専門用語が理解できる ・介護保険制度が理解できる ・障害者総合支援法に関する制度が理解できる ・生活保護制度が理解できる ・権利擁護制度が理解できる 			
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
コマ数			
1 『人間』をとらえる複合的視点 2 生活の多様性をとらえる視点 3 生活の基本機能 4 ライフスタイルの変化 5 家族の機能と役割 6 地域・地域社会 7 地域福祉の発展 8 地域共生社会 9 地域包括ケア 10 社会保障制度			

- 1 1 社会保障制度の歴史
- 1 2 福祉施策の充実
- 1 3 日本の社会社会保障制度のしくみ
- 1 4 介護保険制度
- 1 5 定期試験
- 1 6 介護保険制度創設の背景
- 1 7 介護保険制度のしくみ
- 1 8 介護保険制度のしくみ
- 1 9 介護保険制度における組織、団体の役割
- 2 0 介護支援専門員の役割
- 2 1 介護保険制度の改正
- 2 2 障害者福祉施策の動向
- 2 3 障害者福祉施策の動向
- 2 4 障害者総合支援法
- 2 5 障害者総合支援法
- 2 6 障害者総合支援法
- 2 7 成年後見制度
- 2 8 健康日本 21
- 2 9 生活保護法
- 3 0 定期試験

[使用テキスト・参考文献]

中央法規

介護福祉士養成講座 社会の理解

[単位認定の方法及び基準]

(試験やレポートの評価基準など)

小テスト 1割

定期試験 9割

評価基準は評価記入用紙による